

大阪大学核物理研究センター運営委員会

議 事 録

日 時 平成15年6月25日(水) 11:00~17:30

場 所 大阪大学核物理研究センター 会議室(2階)

出席者 酒井(東大)、野呂(九大)、谷畑(理研)、井上(立命)、岡(東工大)

谷森(京大)、岸本(阪大)、土岐、畑中、中野、酒見、佐藤、永井

(RCNP)

欠席者 清水(東北大)、堀内、今井(京大)、初田(東大)、永宮(高エネ)

久野(阪大)、保坂(RCNP)

議 題

1. 各種報告について

① 海外渡航について

土岐委員長から、資料に基づき 土岐 博教授ほか13名について説明の後

これを承認した旨の報告があった。

② 兼業・兼職について

土岐委員長から、資料に基づき 中野 貴志教授ほか10名について説明の

後、これを承認した旨の報告があった。

③ 各研究部門報告について

中野 貴志、土岐 博、畑中 吉治、佐藤 健次各委員から、現在の研究内容についての詳細な報告があった。

④ 研究計画検討専門委員会委員について（平成15年3月7日）

酒見委員（研究計画検討専門委員会幹事）から、詳細な報告があった。

2. 前回運営委員会議事録承認（平成15年3月1日開催分）

平成15年3月1日（土）開催の議事録（案）について、これを承認した。

3. 核物理研究センター平成14年度決算について

土岐委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 核物理研究センター平成15年度予算配分（案）について

土岐委員長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、センター長留め置き分の配分案についても説明の後、審議の結果、これを承認した。

5. 平成16年度概算要求について

土岐委員長から、資料に基づき入射サイクロトロンの更新の必要性、スプリング8での物理との関係、本センターの目指す物理等につき詳細な説明があり、研究特別設備として、入射サイクロトロン更新費（約13億円）を要求することで、承認した。

6. 独立法人化後の核物理研究センターのあり方について

土岐委員長から、大阪大学での法人化の取り組み状況の経過報告及び本センターの中期目標・中期計画（6年間）について説明があり、量子科学研究所構想は記載せず提出することについて、種々意見交換の後、了承された。

7. 平成15年度協同研究員の受入について

土岐委員長から、資料に基づき共同利用実験・研究者、協同研究員についての申し合わせ事項について説明があり、審議の結果、承認した。

なお、本年度の協同研究員リストについて、説明があり、承認した。

8. 核物理研究センターM実験室の使用について

土岐委員長から、資料に基づき説明があり、種々意見交換の後、使用取扱いの位置づけを明確にして、所属長からセンター長宛に文書で依頼してもらうこととした。

これを受けてセンター長が、本センターの設置目的に照らして支障がなければ許可することとして、了承された。

なお、使用期間は2年間とした。

以上